

『(仮称) 登大路バスターミナル』の 正式名称 及び オープン日時を決定しました

本県では、奈良公園周辺の交通渋滞の緩和、周遊環境の向上を目的として、バスターミナルを整備しています。

バスターミナルには、観光バスの待ち時間や休憩時間を快適に過ごしていただけるよう、アメニティの向上を図るとともに、奈良公園や周辺地域の歴史・文化を学習できるコーナーを整備し、奈良公園の魅力を一層充実していきます。

この度、バスターミナルの 正式名称 及び オープン日時 等を下記のとおり決定しました。

◇正式名称：『奈良公園バスターミナル』

観光客や旅行会社等の利用者にわかりやすい名称として決定。

◇オープン日時

平成 31 年 4 月 13 日(土) 7 時 30 分

◇これまでの経緯と今後のスケジュール

- ・平成 27 年度迄 : 奈良公園地区整備検討委員会・部会で検討
- ・平成 28 年 6 月 : 文化庁現状変更許可の取得
- ・平成 28 年 9 月 : 奈良市風致地区内行為の通知
- ・平成 28 年 9 月 : 工事着工(1 次造成)
- ・平成 30 年 12 月 : 建物工事竣工
- ・平成 31 年 3 月 : 外構・内装工事竣工(予定)
- ・平成 31 年 4 月 13 日: 供用開始

【問い合わせ先】

まちづくり推進局 奈良公園室

主 幹 篠田 隆三 (内線 4334)

整備第 2 係長 木戸 正二 (内線 4329)

TEL : 0742-27-8036 (ダイヤルイン)

奈良公園バスターミナル事業について

奈良公園バスターミナル

奈良公園周辺の交通渋滞の緩和、周遊環境の向上を目的として、県庁本庁舎・東側にバスターミナルを整備しています。

バスターミナルには、観光バスの待ち時間や休憩時間を快適に過ごせるよう、アメニティの充実を図るとともに、奈良公園や周辺地域の歴史・文化を学習できる機能をもたせ、奈良公園の魅力を一層充実していきます。



■奈良公園バスターミナルの完成イメージ図

奈良公園バスターミナルの施設

バスターミナル	渋滞を緩和し、公園内の周遊環境を向上	乗降場、駐機場 交通コントロール施設
ガイダンス施設	魅力ある情報を発信し、滞在観光を促進	歴史展示 レクチャーホール(300席)
おもてなし施設	休憩時間を快適に過ごしてもらい、アメニティの向上やリピーターの創出につなげる	飲食・物販店舗 展望の良い休憩スペース トイレ等
緑地	大宮通り、国道369号沿いの景観の向上	クロマツ疎林 ナラノヤエザクラ保全スペース